

令和 7 年 7 月20日執行

参議院熊本県選出議員選挙 選挙公報

選挙区

熊本県選挙管理委員会

かまたは本気度が違う。



みんなの声を、まっすぐ国政へ。

■ 熊本のために、26年。今、次のステージへ。

私はこれまで 26 年間、熊本県議会議員として「フェアな政治で活気ある熊本を！」「多様性を認め合う県政を！」という信念のもと、県民の皆さまの暮らしに寄り添い、現場の声を政治に届けてまいりました。

自民党が多数を占める県議会の中で、皆さまの代弁者として、ひたすら声を上げ続けてきた——その姿勢は、これまでも、これからも変わりません。

■ 熊本の「水」と「食」を、次世代へ。

半導体関連企業の進出は、熊本に新たな活力をもたらしています。一方で、地下水の減少や有害物質(PFAS)による環境・健康への影響も懸念されています。

私は、**水質基準の強化と持続可能な水資源保全**に取り組み、未来の子どもたちに熊本の宝を引き継ぎます。

また、農業の再生も喫緊の課題です。農地の減少、担い手不足、価格低迷——これらに対応するため、私は、**「食農支払制度」*の創設を提案します。農業者一人ひとりに確かな支援を届け、新規就農者への支援も拡充します。

■ 今こそ、政治を変える時。

熊本から、国政に声を届ける野党議員が不在の今、まさに変革の時です。私は、これまで 26 年間、県民の皆さまの暮らしを第一に考え、政策を一貫して実行してきました。

「暮らし」「水と食の安全」「平和な社会」この三つの柱を掲げ、全身全霊で取り組んでまいります。私は毎月 300 キロを走る体力と行動力で、一人ひとりの声を丁寧に聞き、まっすぐに国政へ届けてまいります。

■ このままの熊本で、本当にいいのでしょうか？

現在、熊本県選出の国会議員はすべて自民党です。しかし、それが県民全体の思いを反映しているとは言い切れません。

社会は今、深刻な課題に直面しています。物価高、格差拡大、子育てや医療、農業の危機、そして軍拡への懸念……。いま求められているのは、多様な声を届ける“野党のチカラ”です。

■ 生活を守る政治を、いまこそ。

急激な物価上昇が、家計を直撃しています。

私は、**食料品への消費税の撤廃や、ガソリンへの暫定税率の廃止**を通じて、生活負担の軽減を目指します。暮らしの安全保障を政治の最優先に据え、誰もが安心して生活できる社会をつくりまします。

■ 熊本を「軍事拠点」にしないために。

台湾有事を念頭に、熊本における自衛隊基地のシェルター化や長距離ミサイル配備といった構想が進められようとしています。

しかし、県民の多くは「平和で暮らしたい」「防衛費のさらなる増加は避けたい」「増税は困る」といった切実な声を上げています。私は、こうした声に正面から応え、**平和と暮らしを守る政治**を実現します。

■ みんなの力で、熊本を変える。

どうか、かまたさとるに、あなたの大切な一票をお託しください。ともに、希望ある未来を切り拓いていきましょう。

立憲民主党



かまたさとる

立憲民主党公認

変わらぬ情熱、熊本の未来を築く！

馬場せいしプロフィール

- 昭和39年11月熊本市生まれ
- 熊本県立熊本工業高校建築科卒業
- 熊本県産業開発青年隊訓練所修了
- 家族／妻・二男二女
- 趣味／読書・映画鑑賞・スポーツ観戦

【議員としての略歴】

- ・平成 3年 熊本市議会議員 (2期)
- ・平成 9年 熊本県議会議員 (5期)
- ・平成23年 第81代熊本県議会議員
- ・平成25年 参議院議員選挙 初当選
- ・令和 元年 参議院議員選挙2期目当選

【政府での主な略歴】

総務副大臣 (岸田内閣・石破内閣)

厚生労働大臣政務官 (安倍内閣)

【参議院での主な略歴】

《現職》参議院議院運営委員会 筆頭理事

参議院外交防衛委員長

参議院予算委員会理事

参議院災害対策特別委員会筆頭理事

【自由民主党での主な略歴】

党副幹事長

党国会対策副委員長

党農林部会長代理

《現職》党総務部会長代理

自民党公認

公明党推薦



自民党と馬場せいしの5つの政策

■ 家計を豊かに【物価高対策】

- 総額1.2兆円の所得税減税を決定。
- 所得税の最低課税額を160万に引き上げ。
- 備蓄米は毎月の売渡しを実施し、価格高騰を押さえる。
- 「ガソリンの暫定税率」は、引き続き廃止に向けた協議を。
- 電気・ガス料金への補助も開始。

■ 農業関連の予算措置【農林水産業と、食料安全保障】

- 自給率の向上を目指し、水田政策の見直し、畜産業の振興、野菜・果樹の生産基盤強化、農地の大区画化とスマート農業、新規就農者の確保と育成を行う。
- 「水産日本」を復活させ、農林水産業の成長産業化。
- 平時から輸入に過度に依存しない、食糧供給体制の構築。

■ 子育て支援【子育て支援の充実】

- 児童手当は所得制限を撤廃し、高校生まで支給期間を延長。
- 第3子以降は月額3万円に増額。
- 妊婦に対しては、10万円の支援給付を創設。
- 出生後の休業支援給付を創設し、手取10割相当の給付。
- 待機児童ゼロを目指し、保育士の処遇改善や学童保育の拡充。また、未就学児の柔軟な通園が可能となる、「こども誰でも通園制度」の導入。

■ 年金制度改革【年金制度の抜本改正への取組】

- 厚生年金の積立金を活用し、基礎年金の支給額引上げ。特に就職氷河期世代への支援を強化。
- 短時間労働者への適用を拡大し、企業規模要件を撤廃。その際の企業の負担軽減措置を行う。
- 60歳以上で働く人の、年金支給停止基準額を引き上げ。
- 子育て支援と年金制度改革を通じて、安心して暮らせる社会の実現。

■ 企業・雇用対策【産業と雇用を守る】

- 事業者の相談に、きめ細かく対応する、特別相談窓口を全国に1000か所設置。
- 雇用の安定を図る為、雇用関係の助成金の手続きを迅速化。また今年の10月からは、休職中の職業訓練に対しても給付を開始。
- 関税や物価高で影響を受ける企業の資金繰りに対して、支援を強化。
- 半導体産業の人材育成。
- 熊本地震や球磨川豪雨災害を経験した熊本に「防災庁」の設置。
- 憲法改正を目指す。

皆さんの声を一つでも多く国政へ届けます。



馬場せいし

自由民主党公認



私たちの意思を！



お子様を同伴しての投票大歓迎です！

【投票時間】 あさ7時～よる8時まで (投票所により異なります)

投票日にご都合の悪い方は **期日前投票** をご利用ください！ ◎期日前投票/7月4日(金)～19日(土)午前8時30分～午後8時00分
期日前投票所により期間や時間が異なります。詳しくはお住まいの市区町村の選挙管理委員会にお尋ねください。

熊本県選挙管理委員会・明るい選挙推進協議会

(この選挙公報は、原稿をそのまま製版し、くじで定めた順序により掲載したものです。) 両面をご覧ください。

令和 7 年 7 月20日執行

参議院熊本県選出議員選挙 選挙公報

選挙区

熊本県選挙管理委員会

日本人ファースト 参政党

“3つの柱と9の政策”

これ以上、**日本**を壊すな！

詳しい参政党の政策はこちら▶



1 日本人を豊かにする の柱 ～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず**減税**

国民負担率を上限35%に抑え、減税と社会保険料削減で給料の2/3は手取りに残す。

2 “**勝つ産業**”で**日本再興**

人工知能・製造業（自動車など）・サブカルチャーを重点政策「三本の矢」として支援する。

3 行き過ぎた **外国人受け入れに反対**

日本は日本人で支える国に。移民の課題は「外国人総合政策庁」で一括して取り組む。

2 日本人を守り抜く の柱 ～食と健康・一次産業～

4 **米の確保**と食の安全

食料自給率100%、食品表示法の改善、オーガニック給食を推進する。

5 GoToトラベルで**医療費削減**

健康で医療費削減に協力した高齢者には国内旅行券を配布し外国人に依存しない観光業に再構築する。

6 金儲け医療・WHO **パンデミック条約に反対**

医薬品業界や各国の利権が絡むWHO主導の新型感染症対策を見直す。

3 日本人を育む の柱 ～教育・人づくり～

7 偏差値重視の**管理教育を廃止**

偏差値重視の管理教育から“愛と勇気を育む”人格形成教育に変える。

8 子供一人につき**月10万円**

安心して子育てできる経済支援。0～15歳に月10万円の教育給付金を支給する。

9 憲法づくりで**政治に哲学を**

参政党の憲法草案はこちら▶

議憲でも改憲でもなく、ゼロから憲法を創ることで国民の意識改革を促す。



比例も参政党へ

山口
誠太郎
プロフィール

1989年（平成元年）4月生まれ。佐賀県佐賀市出身。佐賀商業高校、熊本学園大学商学部卒業。大学卒業後は、熊本県内の飲食店で店長を経験し、その後、本社の人事部、経理部を歴任。現在、税理士事務所職員と就労支援事業の会社の取締役を兼任。3児の父として子育てに奔走中。趣味は、野球。

36
歳

やまぐち
せいたろう
山口誠太郎
参政党公認

トランプ

大統領の

移民政策に賛成する党です。
外国人への生活保護を廃止！
不法移民は直ちに国外追放！

日本国民を守るため、NHK党は不法移民に対して断固とした対応をしていきます。
移民大国といわれるアメリカでも不法移民を制御できず、あらゆる場所でも暴動や略奪が起り、海兵隊の兵士が派遣されるほど治安が悪化しています。独断的で強権的とのイメージもあるトランプ大統領ですが、不法移民の国外追放・強制送還は、自国民を守るための当然の決断なのです。
日本は出生率が過去最低になる一方、総人口に占める外国人割合が増加しており、このままではアメリカのように制御できなくなる将来もそう遠くありません。
未来ある子どもたちのためにも、これ以上日本に外国勢力を増やしてはいけません。暴動や略奪など無い、平和な日本を守るために命がけで政治改革を進めていきます。



NHK党
立花勝樹
たちばな まさき

NHK党はNHK受信料を不払いするあなたを全力で守り、不法移民から国民を守ります。そのためには、あなたの投票がとても大切になります。1枚目の投票用紙には、選挙区のNHK党公認候補者名を、2枚目の投票用紙には（NHK党）とお書きください。あなたが投票する選挙区と比例区の2票が必要です。
NHK受信料を不払いする国民を増やして、NHKをぶっ壊す！

2枚目の
投票用紙



全ての国民はNHK受信料を支払わなくて大丈夫です。
NHK党は年金受給者のNHK受信料を無料にします！
NHK受信料の支払いは任意であり、国民の義務ではありません。

生活保護受給者のNHK受信料は無料なのに、年金受給者にはNHK受信料が請求されます。これっておかしくないですか？

NHK党コールセンター お気軽にお電話ください！

03-3696-0750



さあ、投票へ。
私たちの一票は
明日への一歩だから。



総務省
Ministry of Internal Affairs and Communications

投票日 **7/20** (日)

期日前投票

7/4(金)・19(土)

投票日に予定のある方は上記の期間、期日前投票ができます。

参議院議員通常選挙

選挙期間中、名簿登録地以外の市区町村に滞在している方は「不在者投票」ができます。

投票の仕方、候補者・政党等の情報は特設サイトでご覧になれます。
生見愛瑠さん・江口洋介さんのWEBムービーも公開中！

参院選2025 総務省

<https://www.soumu.go.jp/2025senkyo/>



総務省・中央選挙管理会・（公財）明るい選挙推進協会

（この選挙公報は、原稿をそのまま製版し、くじで定めた順序により掲載したものです。）両面をご覧ください。